PRESS RELEASE
報道関係各位

2024 年 11 月 5 日
株式会社 FIXER

GaiXer、総務省の「令和 6 年度における総務省生成 AI 実証環境の提供」案件で採用

株式会社 FIXER（本社：東京都港区、代表取締役社長：松岡 清一、以下 FIXER）は、総務省が公募した「令和 6 年度における総務省生成 AI 実証環境の提供」を受託し、2024 年 9 月 11 日に契約締結いたしましたので、お知らせします。

総務省はこれまで働き方改革の推進や積極的な AI 活用の観点から、公表情報の利用に限定して生成 AI の試験導入等の取り組みを実施してきました。本案件では、さらなる業務効率化を目指し、複数の大規模言語モデル(LLM)を活用できる安全な生成 AI 実証環境の提供が求められています。FIXER は、当社の生成 AI プラットフォーム「GaiXer（ガイザー）」（https://www.gaixer.com/）を活用し、次年度の本格導入を見据えた実証事業を支援します。

1. 概要
    - 案件名：令和 6 年度における総務省生成 AI 実証環境の提供
    - 契約期間：2024 年 9 月 11 日から 2025 年 3 月 31 日まで
2. 業務内容
    - 安全な生成 AI 実証環境の提供
    - 複数の大規模言語モデル（LLM）を活用した実証環境の提供
    - 利用者向けマニュアルの提供、問い合わせ対応等の実証支援

FIXER は、官公庁における生成 AI 活用の豊富な実績と高度なセキュリティ知識を活かし、安全かつ効果的な生成 AI 実証環境を提供し、総務省の業務の効率化に貢献し、働き方改革の推進を支援してまいります。

なお、本件にかかる当社業績への影響は軽微であります。

■エンタープライズ向け生成 AI サービス 「GaiXer (ガイザー)」について

GaiXer は ChatGPT 等に代表される生成 AI 技術を活用した行政・企業向けサービスです。日々進化する大規模言語モデル(LLM)をメニューから選択して実行、結果を比較することで最適なモデルを選択できることが特徴で、Azure OpenAI Service を軸に開発し、データ保護機能、アクセス制御機能を通じ安全にご利用いただけるセキュリティを備えています。業種別のテンプレートを活用したプロンプト作成支援や、ファイル、Web サイト、社内マニュアルの学習に基づく高品質な回答生成が可能で、対話形式でプロンプトが生成できるテンプレート機能もあり、利用初日から高い生成品質を得ることが可能です。加えて、クラウド上の様々なサービスと結合することで、カスタマーサポート支援や文書作成業務の効率化など、さまざまな分野での活用を可能としています。

GaiXer 公式サイト：https://www.gaixer.com/

■ 株式会社 FIXER について

FIXER はクラウド黎明期に創業したクラウドネイティブカンパニーです。
当社はクラウド基盤である「Microsoft Azure」が本格的にサービスを開始する前の 2009 年に創業。2010 年の正式サービス開始と同時にエンタープライズシステムのクラウド化をプライムとして引き受け、日本におけるクラウドの黎明期から Azure 普及の一翼を担ってきました。政府がクラウドを行政システムの第 1 選択とする「クラウド・バイ・デフォルト原則」を示した 2018 年以降、エンタープライズシステムのクラウド環境へのリフト（移行）＆シフト（進化）のニーズは、ますます高まっています。こうした中、FIXER がこれまで培ってきたクラウドネイティブなテクノロジーで日本の DX を加速させることが、我々のミッションであると考えています。

会社名：株式会社 FIXER
代表者：代表取締役社長 松岡 清一
所在地：東京都港区芝浦 1-2-3 シーバンス S 館 最上階
Web サイト：https://www.fixer.co.jp/

■ プレスリリースに関するお問い合わせ（報道機関向け）

株式会社 FIXER 経営企画
E-mail：ir@fixer.co.jp　TEL：03-3455-7755　FAX：03-3455-7500

※Microsoft、Azure、Azure OpenAI Service は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。